

# 書籍のご案内

## 放射線透過試験Ⅱ

編集：(社)日本非破壊検査協会 編集委員長 大岡 紀一  
体裁：B5版, 154頁  
発行：平成18年11月15日  
定価：本体3,334円+税 (送料別)

本書は、主として中堅の試験技術者としてのレベル2技術を対象として、放射線透過試験技術の基礎理論及びその適用技術に配慮して改訂編集を行なった。

今回の改訂では放射線透過試験において最も広く適用されている規格のJIS Z 3104「鋼溶接継手の放射線透過試験方法」を基軸にBOK (Body of Knowledge) に基づいて編集した。規格に基づいた撮影技術、写真処理技術及びきずの像の分類など及びきず(欠陥)の種類に関しては放射線透過試験Ⅰに集約した。また、溶接継手及び鋳鋼品の透過写真によるきずの像の分類における解釈及び評価及びその発生要因は本書で取り上げている。

- 12 X線フィルムの特性曲線及び露出線図の作成
- 13 肉厚差のある試験体の撮影
- 14 写真処理
- 15 透過写真のコントラスト
- 16 透過写真の撮影方法
- 17 識別限界コントラスト
- 18 透過写真の必要条件の確認
- 19 透過度計の識別最小線径
- 20 きず(欠陥)とその発生要因
- 21 溶接継手の透過写真によるきずの像の解釈及び評価
- 22 鋳鋼品の透過写真によるきずの像の解釈及び評価
- 23 放射線管理
- 24 非破壊検査に関する技術文書

以上

以下に目次を示す。

- 1 非破壊試験技術者の役割
- 2 放射線透過試験の基礎
- 3 X線及びγ線の性質
- 4 白色X線の線質と減弱曲線
- 5 X線及びγ線装置の種類と構造
- 6 感光材料
- 7 撮影の準備
- 8 撮影配置の決定
- 9 管の円周溶接継手の撮影
- 10 T 溶接継手の撮影
- 11 露出条件の決定

